

平成 27 年度日本消化管学会教育集会プログラム

腸疾患診療の進歩を中心に

平成 27 年 9 月 6 日(日) 11 : 00 ~ 15 : 30

JR 博多シティ 9 階「JR 九州ホール」

当番世話人：松井 敏幸（福岡大学筑紫病院消化器内科）

開会の辞

講演 1（11 : 00 ~ 11 : 40）

「機能異常による食道疾患」

司会：医療法人社団新聖会ういずクリニック

坂本 長逸

演者：兵庫医科大学内科学消化管科

三輪 洋人

講演 2（11 : 40 ~ 12 : 20）

「胃癌 ESD の現状とこれから」

司会：杏林大学医学部第三内科

高橋 信一

演者：静岡県立静岡がんセンター内視鏡科

小野 裕之

— 休憩（10 分） —

講演 3 ランチョンセミナー（12 : 30 ~ 13 : 20）

「免疫統御からみた潰瘍性大腸炎・クローン病治療の新展開」

司会：名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学

後藤 秀実

演者：北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター

日比 紀文

— 休憩（10 分） —

講演 4（13 : 30 ~ 14 : 10）

「小腸内視鏡検査診療ガイドライン」

司会：公立学校共済組合九州中央病院消化器内科

飯田 三雄

演者：藤田保健衛生大学消化管内科

大宮 直木

講演 5（14 : 10 ~ 14 : 50）

「小腸潰瘍症の病態」

司会：川崎医療福祉大学

春間 賢

演者：岩手医科大学消化器内科消化管分野

松本 主之

講演 6（14 : 50 ~ 15 : 30）

「IBD に合併する癌手術症例の現状」

司会：福岡大学筑紫病院外科

二見 喜太郎

演者：兵庫医科大学炎症性腸疾患外科

池内 浩基

閉会の辞